

多可町教育委員会会議録

平成27年10月定例会

1. 開催日 平成27年10月22日(木) 午後1時30分～

2. 場所 多可町中央公民館 中会議室

3. 出席者

委員長	門脇	きみ子
委員	熊田	正博
委員	数原	誠子
委員	藤田	裕子
教育長	岸原	章

4. 陪席者

教育総務課長	今中	明
学校教育課長	谷尾	秀伸
こども未来課長	今中	孝介
教育総務課副課長	宮原	文隆
学校教育課副課長	藤本	志織
教育総務課主査	伊藤	加奈子

5. 議案

承認第2号 多可町就学援助規則準要保護の認定について

6. 報告事項

(1) 各種委員会の報告

(2) 教育委員会事務局の報告

【教育総務課】

- ① 学校教育施設及び関係施設改修工事進捗状況について
- ② 平成28年度以降の学校園施設整備計画について
- ③ 多可町学校給食センター運営にかかる検討委員会の状況について
- ④ 第2回総合教育会議について

平成27年11月24日(火) 午後4時30分～

・大綱の策定について

・議題について

- ⑤平成27年度播磨東教育長会・播磨東地区教育委員会連合会合同研修会について
- ⑥9月定例教育委員会要旨録について

【学校教育課】

- ①八千代区小学校統合準備委員会経過報告について
- ②11月の行事予定について

【こども未来課】

- ①病児保育事業計画について
- ②公私連携によるキッズランドの運営について
- ③11月の行事予定について

(3) 11月定例教育委員会について

平成27年11月26日(木)午後1時30分～

(4) その他

【開 会】

委員長あいさつ

日程第1 会議録署名委員の指名

数原委員と門脇委員を指名

日程第2 教育長の報告

(1) 西脇多可「防火のつどい」について

10月3日に、多可西脇の防火のつどいがアスパルで行われました。多可町からは、中町北小学校と八千代北小学校が鼓笛演奏で参加しました。八千代北小学校は今年で最後になりますので、子ども達も最後の演奏に思いを込めているようでした。76名が心一つにして、良い鼓笛演奏ができました。特に1年生、2年生の成長ぶりが非常に目を引きました。2校ともよく頑張っていました。

(2) 近畿市町村教育委員会研修大会について

近畿の市町村教育委員研修会が、10月13日、京都のテルサホールで行われました。教育委員さんには、遠方での研修に参加いただきましてありがとうございました。兵庫教育大学の日渡先生の講演でした。教育委員の役割というテーマの講演があり、改めて教育委員としての役割を再認識して取り組んでいく決意をしたところです。また、箕面市教育委員会と三木市教育委員会が実践発表をされました。

(3) 弓張美季さんのアウトリーチについて

10月15日に、弓張美季さんのお出かけ授業のアウトリーチで、中町中学校で1年生の2クラスを2時間かけて授業をされました。私も参観しましたが、非常に素晴らしい授業でした。その授業の中で、自分の生い立ちや体験をもとに生き方について話していただき、自分でやりがいか、チャレンジ精神などについて子ども達に伝えられ、自分の夢に挑戦してほしいという内容の授業でした。

11月12日には、加美中学校と八千代中学校でアウトリーチをしていただきます。11月11日には、小学校4年生を対象にベルディーホールにおいて「わくわくベルディー」で演奏会をしていただきます。

以上3点、報告します。

日程第3 議案等

承認第2号 多可町就学援助規則準要保護の認定について

*個人情報が含まれているため、委員会閉会后、非公開会議で審議

日程第4 報告事項

(1)各種委員会の報告

- ・ 数原委員より、10月20日開催の、多可町手話言語条例検討委員会の報告
 - * 条例案は完成し、12月議会定例会に上程予定
 - * 教育委員会へ、学校でも手話に馴染んでほしいという要望があり、学校現場では、学習指導要領に則ったカリキュラムがあるので、手話の授業を定期的に行うのは難しい。しかし、クラブ活動などを通して、手話サークルや社協の皆さんの協力を得て、手話に興味のある児童生徒が増えてくれてボランティアとして活躍できるかたちが理想であると回答。
- ・ 熊田委員より、10月16日開催の、多可町行政改革推進委員会の報告
 - * 会長の選出
 - * 第2次集中改革プランの実績報告
 - * 第3次多可町行政改革大綱、実施計画、今後のスケジュールについての説明

(2)教育委員会事務局の報告

【教育総務課】

①学校教育施設及び関係施設改修工事の概要について

- ・ 中町北小学校屋内運動場天井等耐震化工事 . . . 9月末完成
- ・ 中町中学校屋内運動場天井等耐震化工事 . . . 10月末完成予定
- ・ 八千代区小学校統合改造工事 . . . 11月末完成予定
- ・ 中町中学校給食室改修工事 . . . 9月上旬完成
- ・ 中町中学校下水道改修工事 . . . 12月中旬完成予定
- ・ 八千代区小学校統合バスターミナル・駐車場工事 . . . 11月入札予定

②平成28年度学校施設整備計画（案）の概要について

- ・ 八千代小学校プール耐震補強工事（学校施設環境改善交付金事業）
- ・ 松井小学校第2期大規模改造工事（学校施設環境改善交付金事業）
- ・ 小学校天井扇設置工事（中町南小学校・中町北小学校・杉原谷小学校）
- ・ キッズランドやちよ・中町南小学校・中町北小学校修繕設計業務委託
- ・ 各学校施設修繕

③多可町学校給食センター運営にかかる検討委員会の開催状況について

委員長： ただいまの教育総務課の報告につきまして、何かご意見等ありませんか。

教育長： 給食の異物混入については、異物発見後検査に出した結果もまとめておく必要があると思います。

委員長： 検討委員会で、まだ結論は出ていませんが、調理部門の民間委託が必要と結論

が出た場合、その期限は決まってるんですか。

事務局： 27年度中に結論を出していただいて、それから1年間が必要だと言われておりますので、方針が出れば、29年度から委託する予定です。

④第2回総合教育会議について

平成27年11月24日（火）午後4時30分～ 於：中央公民館

- ・大綱の策定について
- ・手話について

⑤平成27年度播磨東教育長会・播磨東地区教育委員会連合会合同研修会

平成28年度1月に開催予定

⑥9月定例教育委員会要旨録について

9月定例教育委員会要旨録についての確認

【学校教育課から】

①八千代区小学校統合準備委員会の経過報告について

- ・10月7日、通学部会を開催
- ・10月15日、第2回バス通学訓練を開催
- ・10月14日、通学路安全プログラムにかかる現地視察
- ・10月21日、総務部会の開催
- ・12月に第5回統合準備委員会の開催予定

②11月の行事予定について

- ・11月の学校関係の行事予定について説明

【こども未来課から】

①病児保育事業の計画について

- ・病児保育事業計画について概要説明
- ・診療所型小規模病児保育事業（兵庫県独自事業）について概要説明

②公私連携によるキッズランド運営実施計画（案）について

- ・公私連携によるキッズランド運営実施計画（案）について概要説明

－①病児保育事業の計画について－

委員長： ただいまのこども未来課の報告につきまして、何かご意見等ありませんか。

教育長： 民営化した場合の方が、公立園よりも、国からの補助金等が増えるのですね。

事務局： そうです。現在は公立ですので、国県からの補助金は一切ありません。民間園になると国からの補助金があります。

- 教育長： 国から民間園へ補助金が交付されるのは理解できるんですが、民営化した町に本当に補助金が交付されるのか疑問に思うのですが。
- 事務局： あくまでも毎月の民間園への運営費補助金は、国県の補助金を町が受けて、民間へ交付する流れになりますので、町は絶えず関わっているとご理解いただきたいと思います。
- 教育長： 支出する1億8,000万円は、町としては、民営化した後も民間園に支払わないといけない。その元となる資金は国からの国庫補助金、県の負担金、それらに町からの補助を加えて民間園に支払うということですね。国や県から、民間園への直接のお金の動きはないということですね。
- 事務局： はい、ありません。
- 委員長： 国から財政面での補助があるので、市町に有利ということで、こども園にたくさん変更される動きがあります。しかし、国からの補助金の内容が変更になって、園によっては、財政面で逆に苦しくなる場所もあり、慌ててこども園にしたことを悔やんでいるところもあるという話を聞いたことがあります。多可町の認定こども園の場合は、その心配はないんですか。
- 事務局： はい、大丈夫です。
- 事務局： それは、事業所側から見て、不利になるからやめたというケースです。都会のように規模の大きな保育所が認定こども園になるのは、あまりメリットがありません。多可町のような小規模な保育所がこども園になれる、またキッズランドの規模の幼稚園保育園を認定こども園にするのはメリットがあります。
- 委員長： その違いですね。それで計算と違って、慌てているところがあったのですね。
- 事務局： 小規模な方が、子ども単価が高くなるように設定されています。
- 委員長： それが心配だったんですが、理解できました。
- 教育長： この前の議会でも、議員さんが同じようなことを質問されました。現在は、子どもの人数もあって民営化しても大丈夫だけれども、これから少子化が進んで、人数が減ってきたら、これでは運営できないということで、手放されることはないかという質問をされました。事務局からは、逆に減ってきた方が、より有利になるので、そういうった事態は考えられないという回答をいたしました。
- 委員： 病児・病後児保育事業についてですが、みどりこども園の場合、定員に満たなかった2年間は補助金を受け取ってないということでしたが、何か手立てはないのですか。
- 事務局： 国の実施要綱で決められていますので、どうしようもありません。
- 委員長： 病後児は、少ないですよ。病児だったら助かりますが、病後児とはどういう状態にあるんですか。
- 事務局： 回復期になりますので、医師が保育所には行けないけれども、病後児保育は大丈夫と認めた場合です。
- 委員： せっかく良い事業をしていただいているのに、経費ばかりかかって申し訳ないです。国も方針を変えるなどしてもらって、診療所型小規模病児保育事業にこれだけの運営費出して、さらに利用者がいない日は一般病棟の業務を行うことが可能になっています。逆から考えると、看護師は、病児が来たときに、病院の看護師

を病児保育に充てたらいいということですよ。雇わなくてもいいということですからね。

事務局： 今いらっしゃる看護師のなかで対応できます。

委員： 県事業では、340万円の運営費が補助金として交付されるわけですね。

事務局： 今まで国の補助制度しかなかったのですが、その場合には常時保育士はいないといけないことになっています。また、利用者が10人に満たなかったら補助金はないということもあって、撤退されるところがかなりあります。

今回、おひさまにこにこクリニックがされることによって、みどりこども園の病後児が、さらに減るということでは困りますので、おひさまにこにこクリニックと連携していただきながら、例えば、病児保育で預かって、回復期になったらみどりこども園に引き継いでいただく。みどりこども園の人数も増やすことを考えていただきながら、一緒に連携ができればいいと思っています。

教育長： 「みどりこども園で預かってもらえます」と、お医者さんが言ってくださったら安心ですね。ところで、みどりこども園の場合は、そこに通園している子どもだけが対象ですか。

事務局： いいえ、そうではないです。

委員： せっかく素晴らしい事業ですので、継続していけるように考えたいです。

－②公私連携によるキッズランド運営実施計画（案）について－

委員長： 公私連携によるキッズランド運営実施計画ですが、非常に具体的で分かりやすいと思います。単純なことを質問します。なぜキッズランドを民営化するのかという根本的な疑問についてです。財政面が問題となるのかなと思いますが、もっと他にも要因があるのでしょうか。

事務局： 民営化することにより、子ども達の教育、保育の質を高めること、それが一番の大前提です。民営化をしたら財政面でもおさえられますし、その財源を教育、保育の質の向上に充てるのが根本にあつての民営化です。

委員長： 教育、保育の質の向上のための具体的な施策をもっていなければ、キッズランドの民営化でおさえた財政を他の予算に充てるようなことにならないか心配です。子どもの予算を削って、町は他のことに使うのかという批判もあるだろうなと思いますが、いかがでしょうか。

教育長： あるでしょうね。余裕がでた財源で具体的に何をするのか、保育料を無料にするとか、そういったプランがないと、結局、違う予算に充てられるのではないかという意見はあるでしょうね。

委員長： 子どもの教育、保育に関連する事業に予算措置できるように検討していただきたいと思います。

委員： そうすると、多可町の子育て支援が充実してきますね。

委員長： 他に、ご意見ございませんか。

③11月の行事予定について

11月のこども未来課関係の行事予定について説明

(3)11月教育委員会について

・11月定例教育委員会 平成27年11月26日(木)午後1時30分から
於：中央公民館

(4)その他

・八千代小学校の校歌を披露

【閉 会】 委員長 午後3時30分 閉会宣言

* 承認第2号「就学援助規則準要保護の認定について」

非公開会議において審議後承認

平成27年10月22日

印

印